

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用 目的及び利用方法	研究課題名	早期乳癌における Suture Scaffold Technique (SST) の安全性と有効性の検討
	実施予定期間	倫理審査承認後 (2026年5月11日) ~2031年3月31日
	研究の概要	倫理乳癌の乳房部分切除術で従来の方法と比較し、Suture Scaffold Technique (SST) という新しい手術法が安全で有効に施行できるか、手術時間や手術の合併症などを調べて研究します。
	対象患者	2025年4月1日から2031年3月31日の間に、当院消化器乳癌移植外科において、早期乳癌で乳房部分切除をされた患者さんを対象とします。
② 利用または提供する試料・情報の項目及び個人情報保護について	<p>試料・情報の項目 (検査データ、診療記録等)</p> <p>利用または提供を開始する予定日: 2026年6月1日</p> <p>試料・情報の取得方法: 電子カルテより既知のデータを抽出します。</p> <p>他機関への提供の有無 (提供を行う場合は提供先機関名とその長の氏名): 対象ではありません</p> <p>結果を公表する際の個人情報の保護について: ご自身の氏名など、個人情報は一切公表されることはありません。</p>	
③ 研究責任者	<p>県立広島病院 研究責任者</p> <p>消化器乳癌移植外科 部長 平岡恵美子</p>	
④ 試料・情報を利用する者の範囲	<p>消化器乳癌移植外科 部長 野間翠</p> <p>消化器乳癌移植外科 部長 郷田紀子</p>	
⑤ 試料・情報の管理責任	<p>県立広島病院</p>	
⑥ 試料・情報の利用・提供停止について	<p>本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の試料・情報等が研究に利用されることを拒否される場合は、2026年8月31日までに⑦の窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。</p>	
⑦ ⑥の受付	<p>⑥について、ご希望の方 (代理人可) は下記の相談窓口にご連絡ください。</p>	
	相談窓口	<p>県立広島病院 消化器乳癌移植外科 部長 平岡恵美子</p> <p>TEL (代表): 082-254-1818 (平日 8時30分~17時15分)</p>
<p>研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。</p>		